



白井西中だより

〒285-0866 佐倉市白井台 1588 番地
TEL 043-462-1781 FAX 043-462-4897

令和5年12月1日



『周り自分』を大事にする



校長 高井亮一

11月の中旬以降、急に寒い日が多くなりました。朝夜と昼間の寒暖差も大きいので、衣服の調節をしながら、体調管理に努めるようにしましょう。

1948年12月10日、国際連合総会において、全ての人民と全ての国が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」が採択されました。世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたものであり、人権保障の目標や基準を国際的にうたった画期的なものです。日本では人権デーである12月10日を最終日とする1週間(12月4日から12月10日)を「人権週間」と定め毎年、人権尊重の啓発運動を行っています。しかし、「いじめ」や「虐待」、「各種ハラスメント」「SNS上の人権侵害」「感染症や障害等を理由とする偏見や差別」など、残念ながら様々な人権問題が今も社会全体で存在しています。本校の学校教育目標の1つに「周り自分を大事にする生徒」があります。「一人一人がかけがいのない存在であること」、「お互いに尊重し認め合うこと」「お互いにつながり、支え合うこと」を目指しています。この目標に向けて道徳の授業では、一人ひとりの生徒が自分自身の問題ととらえ、自分と違う立場や考え方を理解しながら考えを深めることを通して、豊かな心を育めるよう授業に臨んでいます。また、合唱祭や校外学習等の集団的行事等では、仲間と協働し、集団活動での課題を解決しながら、よりよい人間活動をつくりあげることを目指して活動に取り組んでいます。

12月5日(火)、アンプティサッカー選手の講師をお迎えして、全校で人権集会を行います。この集会での目的は、「人間の平等性をふまえ、互いに相違を認め、受容する態度を育てる」「人権を守る社会の発達に主体的に関与しようとする態度を育てる」ことです。更に全校、学年、学級で一人一人が「自分のよさ」「周りのよさ」「互い違い」に気づき、お互いに認め合える学習活動を実施継続していきます。

今後も白井西中生徒全員が毎日、「周りも自分も大切にすること」が実践できるよう職員一同努力していきます。人権週間を機に地域やご家庭でも人権に係ることを話題にいただけると、より生徒の人権意識の高まりが期待されます。ご理解とご協力よろしくお願いたします。



冬休みの学校空直期間中の緊急連絡先のお知らせ

○12月28日(木)～1月4日(木)

受付時間 9:00～17:00

→ 佐倉市教育委員会学務課 484-6219

※受付時間外で緊急性を要するものについての連絡先

→ 佐倉市役所代表電話 484-1111

連絡の際は

- ①学校名
 - ②学年
 - ③お子様の名前
 - ④連絡先電話番号
- を必ずお伝えください。

★冬休み中は(土日祝、上記空直期間除く)8:00～16:30まで日直がおりますので、問い合わせ等の場合には学校への連絡が可能です。

※平日7:30～18:00までの電話連絡にご協力いただきありがとうございます。

冬休み中は、8:00～16:30で電話対応を終了しますのでよろしくお願いいたします。



【12月・1月始めの予定】

1日(金)	木曜日課 ノー部活デー	20日(水)	短縮日課3時間 ノー部活デー
5日(火)	人権集会 3・4校時 2年進路学習報告会 5・6校時	21日(木)	短縮日課3時間 部活動再登校
6日(水)	薬物乱用防止教室	22日(金)	全校集会(冬休み前) ノー部活デー
7日(木)	ノー部活デー	25日(月)	~1月8日(月) 冬季休業
8日(金)	3年佐倉市学習状況調査	1月9日(火)	全校集会(冬休み後)
13日(水)	1・2年授業参観 5校時 1・2年保護者会 ノー部活デー	10日(水)	給食開始 3年実力テスト
14日(木)	3年一斉面接練習 14:15~ ノー部活デー	11日(木)	3年実力テスト
15日(金)	入試相談開始	12日(金)	全校委員会
19日(火)	給食最終日 大掃除・ワックスがけ		



【表彰の記録】

- 佐倉市幼・小・中学校図画書写作品展 書写の部
・特選
- 佐倉市幼・小・中学校図画書写作品展 図画の部
・特選
- 第1ブロックソフトテニス1年生大会
・第3位
- 印旛地区教育研究会理科自由研究
・金賞
- 中学生の税の作文コンクール
・成田税務署管内納税貯蓄組合連合会 優秀賞



【令和5年度 全国学力学習状況調査結果分析】

令和5年4月18日に実施された全国学力・学習状況調査(中学3年生対象)において、本校では次のような傾向が見られました。さらに分析を進め、今後の授業改善に生かしてまいります。

【国 語】

国語の調査においては、「言葉についての理解」や「記述式の問題」に対して比較的良好な結果が出ています。これは、基礎基本の習得に時間をかけ、日常的に感想を書く機会を多く設けていることが効果を発揮しているものと考えられます。一方で、話し合い活動において自分の意見をあまり持たず、活発な意見交換をすることが苦手な傾向がありました。ICTを有効活用して個々の意見を出しやすくし、交流する場面を増やす授業に取り組んでいきます。

【数 学】

数学の調査においては、学習への「興味・関心」は比較的良好な結果でした。一方で「データの活用」や「図形の分野」に課題があるという傾向が出ています。既習内容の復習を適宜取り入れ、図形の内容をわかりやすくとらえられるようにICTを積極的に活用することで、データの活用能力等の向上が図れるよう授業に取り組んでいきます。

【英 語】

英語の調査においては、「読むこと」の分野で比較的良好な結果が出ています。「書くこと」の分野では、やや苦手な傾向が出ています。「英語への関心」は高い傾向にあり、「話すこと」調査の結果が良好であることにつながっているため、引き続き対話をする授業を大切にしながら、書くことでの表現の場を設けることで表現力の向上が図れるよう授業に取り組んでいきます。